川崎市中部リハビリテーションセンター中部地域生活支援センター

の指定管理予定者の選定結果について

1 概要

(1) 施設概要

名 称:川崎市中部リハビリテーションセンター中部地域生活支援センター

所在地:川崎市中原区井田3丁目16番1号

施設内容:

- (1) 障害者総合支援法第5条第18項に規定された一般相談支援及び特定相談支援事業 に関すること。
- (2) 障害者総合支援法第5条第27項及び川崎市地域活動支援センターA型運営事業実施要綱に規定された地域活動支援センター事業(ただし、第5条第4項は除く)に関すること。
- (3) 川崎市精神障害者地域移行・地域定着支援体制整備事業に係る業務に関すること。
- (4) 関係機関のバックアップや、地域拠点として地域全体の支援やサービスの質の向上に 資する取組に関すること。
- (5) 共用会議室を利用した交流促進事業に係る業務に関すること。
- (6) 設置目的を達成するために必要な業務に関すること。

(2) 指定期間

令和8年4月1日~令和13年3月31日

(3) 指定管理予定者の概要

名 称:社会福祉法人川崎聖風福祉会

所在地:川崎市川崎区池上新町3丁目1番8号

主な業務内容:

- (1) 第一種社会福祉事業
 - 1. 救護施設の経営
 - 2. 養護老人ホームの経営
- (2) 第二種社会福祉事業
 - 1. 障害福祉サービス事業の経営
 - 2. 相談支援事業の経営
 - 3. 地域生活支援事業の経営
 - 4. 老人デイサービス事業の経営
 - 5. 老人居宅介護等事業の経営

2 選定の経緯

令和7年 5月19日 募集要項、仕様書等の配布

令和7年 6月30日 募集締め切り

令和7年 6月17日 民間活用事業者選定評価委員会

令和7年 8月 8日 次期指定管理予定者を決定

3 応募状況

応募団体:1団体(社会福祉法人川崎聖風福祉会)

4 民間活用事業者選定評価委員会委員

【学識経験者】 赤塚 光子 (元立教大学コミュニティ福祉学部 教授)

【学識経験者】 德永 亜希雄 (横浜国立大学教育学部 教授)

【学識経験者】 柳田 正明 (山梨県立大学人間福祉学部 教授)

【学識経験者】 渡部 匡隆 (横浜国立大学大学院教育学研究科 教授)

【財務の専門家】 新井 努 (公認会計士)

5 選定理由

次期指定管理業務に関して仕様書に沿った提案がなされており、事業や収支の計画も妥当と言える。また、障害者の地域生活支援の促進に寄与するため、個別ニーズに基づく必要なサービスの提供による障害者の地域における生活の支援、長期入院者に対する訪問及びアセスメントの実施や医療機関等との連携による地域移行の促進など、当該施設の設置目的や第5次かわさきノーマライゼーションプラン等を踏まえた提案を評価し、当該団体を選定した。

6 審査結果(※基準点855点以上)

選定基準	配点	社会福祉法人 川崎聖風福祉会
①施設の設置目的の達成とサービスの向上	475点	302点
②施設機能の発揮と管理経費の縮減	350点	210点
③事業の安定性及び継続性の確保への取組	250点	154点
④応募団体自身に関する項目	150点	101点
⑤応募団体の取組に関する事項	125点	75点
基準評価合計	1,350点	842点
加点評価	75点	47点
実績評価		0 点

総計	1, 425点	889点
----	---------	------

7 指定管理予定者として選定された団体の主な提案内容

項目	事業内容
障害者支援に対する考え	(1) 利用者が心豊かな生活を目指し、尊厳をもった生き方がで
方、方向性、取組	きるような支援の実施
	(2) 利用者、家族及び地域からのニーズを踏まえた福祉サービ
	ス事業の展開
	(3) 利用者が落ち着いて生活できる環境の提供
	(4) 行政、医療、福祉施設等の関係機関と連携した支援の実施
	等
施設運営計画(提供する	(1) 電話、訪問等の相談活動の強化及び個人ニーズに基づく必
サービスの考え方、日課	要な支援の実施
等)	(2) 関係機関と連携した一体的なケースワークの実施
	(3) ピアサポーターに係る講座の実施、活動支援の場の提供や
	支援体制作りの実施
	(4) 地域移行・地域定着支援の推進に向けた医療機関との連携
	体制の強化 等
他機関等との協同・連携	(1) 福祉・医療サービスの関係機関との協同・連携だけでなく、
についての考え方につい	地域で暮らす当事者や民生委員、町内会の方々等とも顔の
て	見える関係を作り、相談し合える関係性の構築
危機管理・安全管理・虐	(1) 防災対策会議及び災害対策会議の開催
待防止	(2) 障害者の二次避難所の設置・対応
	(3) 再発防止に向けた事故対策の検討会の実施
	(4) 身体拘束・虐待防止委員会の設置 等
個人情報保護	(1) 個人情報保護規程等の遵守 等
上乗せ提案	(1) ピアサポート活動支援事業の推進
	(2) ピアスタッフの雇用
	(3) 8050問題、9060問題など引きこもりケースを想定した伴走
	型のアウトリーチ支援への取組

8 提案額

年 額 42,290,000円 (1年間) 指定期間計 211,450,000円 (5年間)

> 川崎市健康福祉局障害保健福祉部 障害者施設指導課 施設調整·整備担当 Tel:044-200-0874 Fax:044-200-3932